

アレムコ社の高耐熱エポキシ接着剤

アレムコボンド 526N

「アレムコボンド 526N」はアメリカのアレムコプロダクツ社が開発した新タイプの高耐熱性エポキシ接着剤で、耐熱上限は 300℃と高く、セラミック電子部品（貫通型ノズル）などの接着で高接着力を示しています。

特 性

「アレムコボンド 526N」は耐熱上限 300℃で連続使用も可能です。たわみ及び引張り強度はそれぞれ 18,000 psi 及び 2,800 psi です。体積固有抵抗値は 4.0×10^{14} ohm-cm です。絶縁耐力は 450 volts/mil です。

また、「アレムコボンド 526N」は ASTM E-595 のアウトガステストに合格しています。このことは航空宇宙産業界がガスを発生する材質に神経質になっていることから、特に重視されています。

TML (Total Mass Loss – 総質量損失) は 125℃に於いて 0.49、CVC (Collected Volatiles Condensable Materials – 凝縮揮発成分) は 25℃に於いて 0.00 です。

「アレムコボンド 526N」の混合粘度は 8,500 cP でポットライフは 2.5 時間です。焼成硬化後の硬度はショアの D 硬度で 89 です。シュリンケージ（縮小率）は 0.254 mm/mm 以下です。

用い方

「アレムコボンド 526N」は硬化剤 A とベース樹脂 B を混合重量比 1 : 1 の割合で使用します。ヘラなどで十分に練り合わせて、塗布厚 0.1mm 程度で塗布します。接着作業を終えたら、炉に入れて 93℃で 2 時間、163℃で 2 時間、段階的に焼成します。

荷 姿

50ml 入りカートリッジ。

1 パイント（約 500ml）と 1 クォート（約 1 リットル）の広口缶入り。

（いずれも硬化剤とベースを合せた総量です。）

